

団体名(正式名称)

特定非営利活動法人共存の森ネットワーク



| | |
|-----------|--|
| 代表者名 | 瀧澤 壽一 |
| 担当者名 | 三木、吉田 |
| 住所 | 〒156-0043 東京都世田谷区松原1-11-26 コスモリヴェール松原301 |
| 電話番号 | 03-6432-6580 |
| FAX番号 | 03-6432-6590 |
| HPアドレス | https://www.kyouzon.org/ |
| 代表メールアドレス | mori@kyouzon.org |
| 交通アクセス | 京王線、井の頭線「明大前駅」徒歩6分 |
| 職員数 | 3名 |
| 団体の活動理念 | 自然と共に生きてきた生活者の伝統的な知恵や技の集積の中に、持続可能な社会の基本があることを見据えながら、「人と人」、「人と自然」の「共存」を基本とした社会づくりと、新たな価値観の創造に寄与することを目的とし、暮らしや自然をテーマとした教育・調査研究に関する事業、森・地域づくりに関する事業を行っています。 |
| 団体の活動内容 | ■「聞き書き甲子園」の運営：全国の高校生が林業家や茅葺き職人、漁師など自然とともに生きてきた名人を一対一で訪れ、その知恵や技、生き方を「聞き書き」し発信する活動。2019年度より全国の市町村の受入れ協力のもと、地域とのつながりが強化される形で実施。2021年度に20周年を迎えました。 ■「きく・かく・えがく～東京のふるさと・自然公園～」の運営：東京都の自然公園エリアで都内の小中学生が林業家などに「聞き書き」取材を行って物語を創作、それを影絵芝居等で発表するという活動です。 ■その他、農山村で100のなりわいをつくる連続講座「真庭なりわい塾」、全国の高校生たちがアマモ(海草)を中心とした海辺の自然再生活動の研究発表をする「海辺の自然再生・高校生サミット」などの事業を展開しています。 |
| 活動中の感染防止策 | 出社の際はマスク着用のうえ、消毒や換気をこまめに行う。イベントは状況を見て、一部または全面オンラインでの開催に変更する。・実際に対面で実施するイベントについては、マスク、消毒、換気、事前のPCR検査、参加人数の分散化などの対策をとる。 |

特定非営利活動法人共存の森ネットワーク

| | | | | | |
|-----------------|--|--|--|--|--|
| プログラム名 | 小中高生対象 環境育成プログラムの運営サポート | | | | |
| インターン生の活動内容(概要) | <p>小中高生を対象にした環境教育プログラムの運営(一部企画含む)に携わっていただきます。全国の高校生を対象とした「聞き書き甲子園」、都内の小中学生を対象とした「きく・かく・えがく～東京のふるさと・自然公園～」、全国の水産高校などがアマモ場の再活動をはじめとする海辺の自然再生活動の成果を発表する「海辺の自然再生・高校生サミット」が主なプログラムです。社会にインパクトを与えるためにはどうすればよいかを考え、新たな取り組みなども提案、実行してもらいたいと思います。</p> | | | | |
| | <p>活動のテレワーク比率 <input type="checkbox"/> ~20% <input type="checkbox"/> 21~49% <input type="checkbox"/> 50~79% <input type="checkbox"/> 80%~</p> | | | | |
| インターン生の活動内容(詳細) | <p>【オフィス・フィールドでの対面活動の内容】事務局サポート全般(プログラムの企画・運営補助、連絡調整、発送、データ入力、資料整理、電話対応、WEBサイト・SNS情報配信など)、その他インターン生の希望があれば事務局と相談のうえ、活動内容を決めていきます。</p> <p>【テレワークでの活動内容】SNS運用、データ入力、イベント時に使用するスタッフ資料の作成、関係者との連絡調整、オンラインでの取材活動など</p> | | | | |
| インターン活動で得られるもの | <p>イベント当日の運営から日頃の事務作業まであらゆる業務のサポートをお願いしますので、NPOの業務全般が把握できるかと思います。また、対面でイベントを実施した場合は、プログラム対象者である小中高生はもちろん、そのサポートをするボランティアの大学生含めた運営スタッフなど、多様な立場の人と関わる機会を提供できます。そのほか、電話での応対の仕方、外部へ送るメールの作成の仕方なども身につけられます。</p> | | | | |
| インターン生への希望・期待 | <p>積極的に参加者・関係者とコミュニケーションを取りながら、当団体の活動をより良くするために自ら考え、行動してもらいたいと思います。イベント当日の”現場”はもちろん、”裏方”的な事務作業も多い活動となります。一見地味な作業であっても責任をもって取り組んでいただける方にお越しいただきたいと思います。</p> | | | | |
| 活動期間 | 2023年6月～2024年1月 | | | | |
| 活動時間 | <p>平日10時～17時。週2日程度。土日祝に活動の場合もあり。 時間・曜日は応相談。イベント開催中は宿泊を伴うことがあります。</p> | | | | |